



令和8年2月2日 <2月号>

〒929-0325

石川県河北郡津幡町字加賀爪又6番地1

TEL 076-289-2213

FAX 076-288-5535



「自分で自分を伸ばす力」

～ 一日生きることは、一歩進むことでありたい ～

校長 池島 隆久

1月30日(金)、3年生は私立入試、2年生は町での立志式は中止になりましたが本校で立志式を行い、1年生は職業人に学ぶ会を開催しました。それぞれが、人生について考え、行動する日となりました。

これまでの学びや生活をまとめる3学期。次の学年・進路に向けての準備は、進んでいるでしょうか。生活面では「三点固定(起床・学習開始・就寝)」、学習面では授業に加えて今年学んだ内容の復習が進められているでしょうか。

○成長の差を生むものー「自分で自分を伸ばす力」

みなさんには、「自分で自分を伸ばす力」を身につけてほしいと思います。同じ授業、同じ生活を送っていても、成長の差は生まれます。その差を生むのが、「自分で考え、行動する力」、つまり主体性・自律性です。

○自分の「課題」を言葉にし、課題を「今日できる一歩」に変える

成長の出発点は、自分の課題を言葉にすることです。勉強・生活・人間関係など、自分の弱さを知り、それを「今日できる一歩」に変えていきましょう。10分の復習、1回の発言、あいさつや整理整頓など、小さな積み重ねが力になります。

○今、この力が最も問われている3年生へ

自分の課題を知り、今日できる一歩を積み重ねる力が、今、最も問われているのが3年生です。入試や卒業を前に、不安になる日もあるでしょう。それは、本気で自分の進路と向き合っている証拠です。大切なのは、「やるべきことを、やり続けて、来たるべき時を迎える」という気持ちです。気持ちは揺れても、行動を止めなかった人が、最後に伸びます。

○1・2年生も、すでに準備は始まっています

1・2年生のも、すでに次の学年への準備が始まっています。「まだ先の話」ではありません。3年生と同じように、今の一歩が、次の自分をつくっています。



○2月は「成長を見つける月」に

2月は、「自分の成長を見つける月」にしましょう。自分の成長を見つけられる人は強くなります。物理学者の湯川秀樹は、「一日生きることは、一歩進むことでありたい」という言葉を残しています。思うように進まない日もあります。それでも、毎日少しでも成長しようと努力することはできます。



一人一人が次のステージに向かって、前進できる2月になることを期待しています。

○モニター2台・壁掛け器具の寄贈について

福井銀行「ふくぎん SDGs 私募債」制度を通じ、株式会社ハクト一様より 65 型モニター2台と壁掛け器具をご寄贈いただきました。理科室に設置し、授業で活用していきます。

本校の教育活動へのご支援に、心より感謝申し上げます

○卒業式について

今年度の卒業式は、全学年が参加して行います。

3年生から2年生、1年生へと学校の伝統を受け継ぐ大切な日と考えています。

